



平成21年
April
4月号

No.984

写真

かしま発酵まつり

3月8日、寒仕込みの新酒ができあがるころにあわせ、『第3回かしま発酵まつり』が開催されました。

この日、発酵食品アイデアコンテストの結果発表が行われ、最優秀賞に家永一枝さん（一般）、優秀賞に松尾友里加さん（鹿島実業高校）、与賀田琴美さん（佐賀農業高校）が選ばれました。入賞者3人のアイデアをもとに味噌や甘酒を活用した蒸しパン、カツサンド

や猪鍋の紹介・試食、発酵食品の販売等がありました。

また、このほか、市内の酒蔵などをめぐる発酵のお店探訪バスツアーや発酵食品（米粉パン・ヨーグルト）づくりの体験教室も開催され、参加者は、『発酵文化の香る街 鹿島』を楽しみました。

～主な内容～

市長施政方針表明……………2～3
平成21年度当初予算概要……………4～5
4月から市役所の組織の一部が変更になります ほか…6～7
定額給付金、子育て応援特別手当給付申請受付を開始 ほか…8
日雇雇用職員を募集します ほか……………9
平成21年度後期高齢者医療制度について…10～11
特定健診を受けましょう……………12～13
標準小作料が改定されました……………14～15
まちづくり交付金応募者募集 ほか……………16
みんなの安心介護保険 ほか……………17
国民年金保険料免除制度について……………18
こんなとき、このひとこと・トピックス……………19
情報掲示板……………20～26
健康ひろば……………27
くらしの情報……………28

鹿 島 市	人 口	世 帯 数	対 前 月 比	
	31,946 人	10,534 世帯	－ 16 人	－ 2 世帯
鹿 島	14,297 人	5,107 世帯	＋ 1 人	＋ 6 世帯
能 古 見	3,957 人	1,174 世帯	＋ 2 人	± 0 世帯
古 枝	3,276 人	996 世帯	－ 5 人	－ 2 世帯
浜	3,309 人	1,058 世帯	＋ 2 人	± 0 世帯
北 鹿 島	3,774 人	1,216 世帯	－ 6 人	－ 3 世帯
七 浦	3,333 人	983 世帯	－ 10 人	－ 3 世帯
男	14,978 人		－ 9 人	
女	16,968 人		－ 7 人	

平成21年2月28日現在

市の木

きんもくせい

市の花

さくら



桑原市長 施政方針表明

市議会3月定例会が、2月27日に開会しました。
冒頭、桑原市長が平成21年の市政運営についての所信を述べました。その内容を要約してお知らせします。

はじめに・・・

現在、我が国は、急激な少子高齢化のもと本格的な人口減少社会を迎えております。また、第1次石油危機以来のマイナス成長に落ち込み景気の後退がすさまじい勢いで日本経済をむしばみ「戦後最大の経済危機」となっております。

本市におきましても、地域経済の活性化、少子高齢化社会への対応など昨今の経済状況や社会構造の変化に伴う多くの課題に直面しております。

市制施行55周年を迎える本年、これらの課題を克服するため市として新しい未来へ向かっての道筋をつけてまいりたいと思います。そのためにも地域産業、地域経済の振興、行財政改革への取り組み、定住人口・交流人口の拡大などを重要政策として捉え、市民の皆様との協働を広く働きかけ着実に実行してまいります。

施政方針について

経済対策・雇用対策について

昨年末から今年にかけてアメリカに端を発した金融危機が引き金となり、急激な景気後退を招き、全世界は100年に一度と言われる経済危機に直面しております。

本市においては、この状況に迅速に対応するため、昨年末から「緊急雇用金融相談窓口」を設置し、中小企業の融資に関する相談や雇用・就職に関する相談を受け付けております。

また、国が1次補正、2次補正予算などで打ち出しております各種の緊急経済対策や緊急雇用対策などにつきましても、関連法案の審議を見極めながら、国の各種交付金事業を活用いたしまして、来年度までに総額

約10億円の緊急対策事業を実施いたします。

事業の内容といたしましては、経済対策として①緊急安心実現総合対策交付金事業、②生活対策臨時交付金事業、③定額給付金交付事業、④子育て応援特別手当支給事業、雇用対策として①ふるさと雇用再生特別交付金事業、②緊急雇用創出事業交付金事業に取り組みます。

これらの実施財源として、国庫からの交付金約8億5千万円を見込み、本市としてその他の補助金や市債、一般財源などで約1億5千万円を調達し実施いたしますのでございます。

なお、このうち雇用対策の2事業につきましては、3カ年の継続事業として実施するものであり、総事業費は、約2億6,900万円で、延べ213人の新規雇用を見込んでおります。

さらに鹿島市独自の取り組みといたしましては、昨年度から新しい工場団地の適地調査を行っておりますが、諸条件が整えば具体的な造成の基本設計にも着手し、今後の企業誘致や地場産業の規模拡大などの需要にも時期を逸することのないよう受け入れ態勢を整えたいと存じます。

行財政改革について

さて、本市は、いわゆる国の「三位一体改革」に伴う補助金や地方交付税の急激な削減などの厳しい状況に対応するため、いち早く組織のスリム化や事務事業の見直しなど全庁をあげて取り組んでまいりました。

平成22年度を最終目標年度とする財政基盤強化計画につきましては、着実に実行に移し、すでに多くの成果が現れております。

特に、平成12年度のピーク時に138億円あった市債残高は、今年

度末には98億円まで減少し、臨時財政対策債など交付税措置額を差し引いた実質市債残高は34億円程度となる見込みでございます。さらに、平成21年度の決算においては、実質公債費比率も要注意ゾーンといわれる18パーセントを下回る見込みでございます。

また、乳幼児医療費の就学前までの無料化、市内全小学校での放課後児童クラブ開設などの少子化対策としての重点事業を充実させることが可能となりました。

現下の厳しい経済雇用情勢を背景に、今後、本市においても税収の落ち込みなど大きな影響が懸念されますが、可能な限り現在のサービス水準を維持し、さらに向上させる足腰の強い行政の体質ができつつあると認識いたしております。

また、平成21年度は、行政改革の一環として、より迅速かつ効率的な組織機構の確立を目指し、組織及び事務分掌の一部を改めることにしています。

市民と行政の協働によるまちづくりについて

次に、市民と行政の協働によるまちづくりについて申し上げます。

本市が魅力あるまちであるためには、ハード面のみ整備しても十分ではありません。人口減少、少子高齢化に対応し、地域が活性化していくためには、「安全・安心・快適な暮らしが実現できる魅力的な地域にしていきたい」という市民一人ひとりの意識が重要だと思います。このような市民のポテンシャルを活かしながら市民と行政が協力し、それぞれが主体的に役割を担う協働のまちづくりを進めてまいります。

次世代につなぐまちづくりについて

次に、次世代につなぐまちづくりについて申し上げます。

先人たちの多大なご尽力により幾多の困難を克服し、現在の鹿島市の基盤が整備されました。今後も各地域の特性にあった基盤整備を推進し、次世代へ引き継いでまいります。

また、地球環境保全の取り組みも重要な課題であります。

鹿島には、都会にはない魅力的な資源いわゆる鹿島のDNAがあります。宝の海有明海、緑豊かな多良岳山系、地域をつくってきた歴史や風土、文化、伝承芸能、地域のコミュニティも大きな資源です。一人ひとりが身近にあるこの素晴らしい財産を意識し、次世代へつないでいくことが重要であります。

産業の振興について

昨年からの原油や肥料の高騰、そして世界的な不況は、本市の基幹産業である第一次産業などへも深刻な影響を与えております。各産業の振興について、より一層積極的に取り組んでまいります。

農業振興につきましては、これまで国・県の緊急対策事業と連動して『加温システムの導入』に対する助成や『肥料高騰』に対する助成などに取り組んでまいりました。さらに新年度においては国の臨時交付金を活用して『いまごもり今籠排水機場』の整備や農水産物の販売促進のために『道の駅鹿島』の整備に取り組めます。



また、地元農産物の普及・拡大を図るために、昨年度に引き続き、『藤津・鹿島産地活性化対策事業』に取り組めます。これは、藤津鹿島地区の農産物を都市圏ホテルの一流シェフに紹介し、産地化を目指すものでございます。

水産業振興につきましては、『明治めいじ籠浮棧橋』の改修などに取り組んでまいりました。新年度も国・県の事業と連動して『百貫漁港整備』などを行うとともに、臨時交付金を活用して『箱崎漁港整備』に取り組めます。



また、商業振興につきましては、商工会議所が発行する『プレミアム商品券』に対し、そのプレミアム部分について市が臨時交付金を活用して補助をいたします。これは、定額給付金による市内消費の喚起と顧客の拡大を促し、商店街の活性化を図ることを目的とするものでございます。

観光戦略プランについて

本市の目指すべき観光戦略の方向性を示すため、昨年6月に『かしま観光戦略会議』を立ち上げ、スイス在住の観光カリスマ山田桂一郎氏のアドバイスを受けながら、観光のあり方を探ってまいりました。

この観光戦略会議から導き出された本市の観光施策の基本は、『単に物見遊山的な観光人口の動員を目指すものではなく、訪れていただく方とのより深い交流を大切にし、人と人との交流を通じて、鹿島流の生活スタイル、鹿島らしさを実感していただくこと』であります。そして、『鹿島市民一人ひとりが、お越しいただいたお客様に興味と共感を持っていた観光地作り』これが鹿島の観光戦略であります。

このことを基本に、来年度、観光戦略の具体的な実現化に向けて、関係団体、行政がそれぞれの役割を分担し、スクラムを組んで、おもてなしの心で観光客をお迎えできるような取り組みを進めてまいります。

学校施設の耐震補強について

次に、学校施設の耐震対策について申し上げます。

ふるさとの次世代を担う児童・生徒たちの学びの場であり、また、災害時には市民の緊急避難場所ともなる学校施設の安全性確保のために、年次計画を立てて耐震化の早期実現に向けて積極的に取り組んでまいります。計画初年度となる平成21年度は、鹿島小学校北校舎の改築事業と浜小学校の体育館の耐震補強工事を実施いたします。

中木庭ダム周辺整備について

中木庭ダム周辺整備については、能古見地区振興会等地元の自発的な取り組みを支援し、丸木庭広場加工販売施設改修やトンボ池公園トイレ建築、案内標識、休憩施設の工事を行うものでございます。

第5次鹿島市総合計画の策定に向けて

今後の社会情勢の変化を見据え、長期的・総合的な視点からまちのあるべき姿や目標を定めます第5次鹿島市総合計画の策定に取りかかります。

平成23年度から10年間のまちづくりの指針について、本年、策定委員会を立ち上げ、民間アドバイザーや市民アンケートのご意見をいただいたものや市政方針でお話した項目を盛り込んだものをもとに、基本構想・基本計画の素案を作成してまいります。

最後に・・・

新年度の市政運営にあたりましては、非常に厳しい時代の中での舵取りとなりますが、市民の皆様の声にしっかりと耳を傾け、市民が、そして地域が主役の「人が輝くまち鹿島」を目指して、市政運営に全力で取り組んでまいります。

平成21年度当初予算概要

◆予算の概要

会計区分		平成21年度予算額	平成20年度予算額	増減	
一般会計		113億8,100万円	111億6,800万円	2億1,300万円	1.9%
特別会計	公共下水道事業	15億6,825万円	20億4,015万円	△4億7,190万円	△23.1%
	谷田工場団地造成・分譲事業	61万円	1,645万円	△1,584万円	△96.3%
	国民健康保険事業	41億7856万円	41億189万円	7,667万円	1.9%
	老人保健事業	1,674万円	5億701万円	△4億9,027万円	△96.7%
	後期高齢者医療	3億6,964万円	3億7,926万円	△962万円	△2.5%

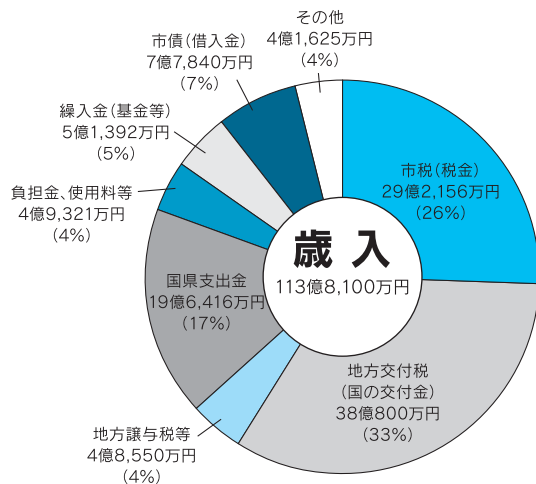
平成21年度の各会計予算は、3月議会に提案されいづれも議会の議決を受け、各種事業がスタートしました。

平成21年度一般会計当初予算額は113億8,100万円で、平成20年度当初予算額と比較して2億1,300万円（1.9%）の増となり、厳しい財政事情を背景に経常的経費は極力圧縮しながら、定住化促進や交流人口の拡大、子育て支援などの政策的事業や耐震対策などの投資的事業を実施していく『堅実かつ積極型』の予算となりました。

なお、詳細は市ホームページ <http://www.city.kashima.saga.jp> で公開しておりますのでご覧ください。

問合せ先 財政課 ☎63(2114)

◆一般会計予算の状況（構成）



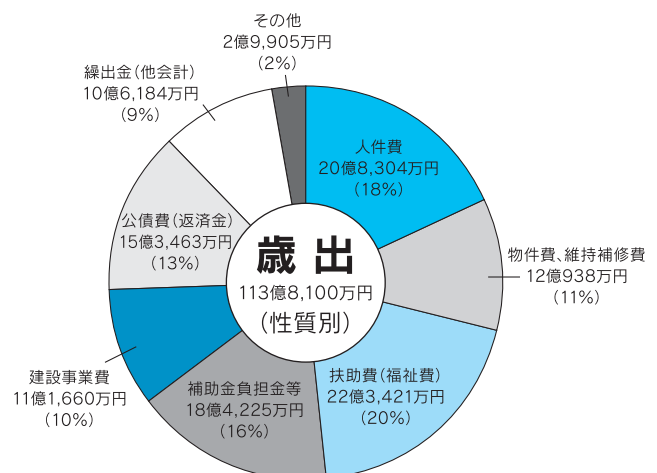
指定管理委託事業

市民会館・生涯学習センター（エイブル）・図書館の指定管理者への委託がスタートします。



道の駅「鹿島」整備事業

農山漁村活性化及び地域間交流の活性化を図るため、物産直売所等を整備します。



をお知らせします

◆平成21年度一般会計の主な目的別予算配分(予算額、構成比)



議会、総務、消防経費(17億3,397万円 16%)

◇バス路線維持運行助成金	2,404万円
◇市民会館指定管理事業	433万円
◇洪水ハザードマップ作成事業	719万円など



福祉事業の推進(33億5,567万円 30%)

◇乳幼児医療費助成	6,269万円
◇放課後児童クラブ新築(鹿島小)	2,402万円
◇次世代育成行動計画策定事業	280万円など



衛生、健康対策(11億9,435万円 10%)

◇家庭用浄化槽設置事業補助金	2,110万円
◇日本脳炎予防接種事業の再開	1,624万円
◇休日こどもクリニック運営事業	722万円
◇妊婦健康診査事業の拡充	2,455万円
◇ごみ処理負担金(一部事務組合)	1億7,596万円など



農林水産業の振興(6億5,574万円 6%)

◇農地・水・環境保全向上対策事業	1,979万円
◇中山間地域総合整備事業	5,079万円
◇強い農業づくり交付金事業	1,234万円
◇森林整備担い手育成事業	383万円
◇強い水産業づくり交付金事業	2,001万円など



商工観光、企業誘致、雇用対策(3億7,408万円 3%)

◇道の駅『鹿島』整備事業	8,650万円
◇誘致企業助成事業	3,410万円
◇新工場団地造成事業	500万円
◇観光サイン事業	1,500万円など



学校教育、生涯学習(12億7,717万円 11%)

◇特別支援教育支援員事業	1,047万円
◇エイブル、図書館指定管理事業	1億3,856万円
◇小中学校施設整備(鹿島小ほか)	2億5,271万円
◇日韓小学校友好交流事業	135万円など



土木、建設事業(11億4,238万円 10%)

◇中木庭ダム周辺整備事業	5,305万円
◇辺地道路整備(中川内~広平線)	7,568万円
◇主要市道整備(野島~鮎越線ほか)	1億1,313万円
◇伝統的建造物群保存事業	7,451万円
◇まちなみ環境整備事業	2,660万円など



借入金の返済(公債費)(15億3,463万円 14%)

平成21年度の一般会計借入金残高は94億円へ減少する見込みであり、地方交付税で返済額が全額措置される臨時財政対策債(29億円)を差し引くと、実質的な借入金残高は65億円程度となる。

さらに、この65億円の返済にも約6割の交付税措置が見込まれる。また、平成21年度には1億9,140万円の政府債の繰上償還を予定している。

4月から市役所の組織が一部変更になります

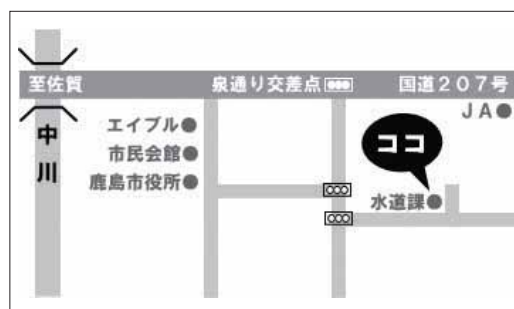
【3月までの課名・係名】

都市建設課
土木係
まちづくり推進係
まちなみ活性課
まちなみ活性係
環境下水道課
ふるさと美化係
教育委員会 庶務課

【4月からの課名・係名】

まちなみ建設課
土木係
施設管理係
まちなみ保存係
環境下水道課
環境係
教育委員会 教育総務課

水道課(別庁舎)案内図



市庁舎各部課配置図

4月から課名または配置
が変わる課・・・

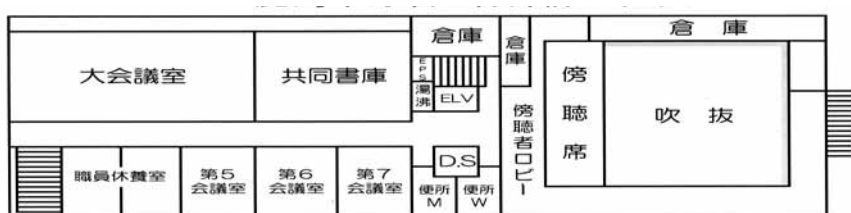
生涯学習課及び 同和対策課は 本庁に移転！

生涯学習課と同和対策課は、エイブル2階に事務所を置いて業務を行ってきました。

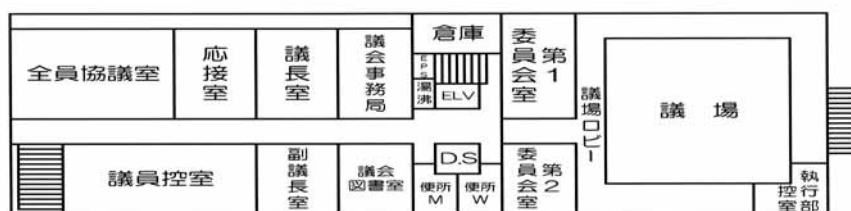
4月1日からは生涯学習課と同和対策課は市役所2階へ移転します。

なお、保健センターは今までどおりエイブル1階で業務を行います。

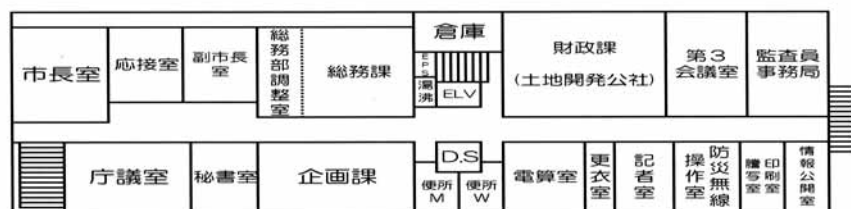
問合先 企画課企画係
☎(63)2101



5階



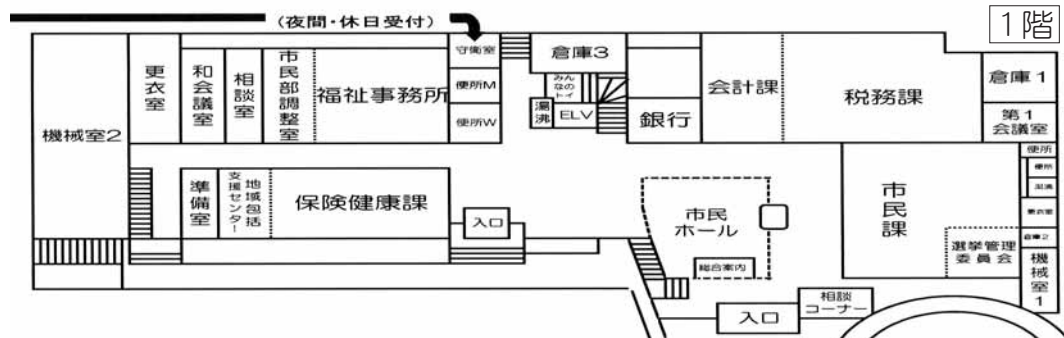
4階



3階



2階



1階

鹿島市生涯学習センター・エイブル、鹿島市民図書館、鹿島市民会館の 管理運営を『かしま市民立楽修大学』が行います

平成21年4月1日から、鹿島市生涯学習センター、鹿島市民図書館、鹿島市民会館に指定管理者制度を導入することになり、『かしま市民立楽修大学』が管理運営を行います。これに伴う、主な概要や変更点についてお知らせします。

●指定管理者制度とは？

指定管理者制度は、多様化する住民ニーズを市民感覚の目線での確に把握し、民間の能力やノウハウを有効かつ効率的に活用することにより、公の施設における市民サービスの向上を図ることを目的としています。

◆指定管理者『かしま市民立学修大学』の紹介◆

かしま市民立楽修大学は、平成18年7月に開校しました。

◆大学のモットーは、いつでも、誰でも、何でも楽しみながら学び教えることができる、『市民による市民のための市民の』生涯学習を、市民が主体となって企画・立案・運営することです。また、市民が自由な発想で運営するという思い込めて、名称に市民立と名づけてこだわっています。

◆これからは、指定管理者としてエイブル・図書館及び市民会館を運営しつつ、更に魅力ある事業を展開し、サービスの向上を目指します。更に、この大学で市民の生涯を通じた生涯学習を実現しその成果を活かして、文化的かつ自然あふれる“人が輝くまち鹿島”を創造し、ひいては県西部地区の文化の発信源となることを目標としています。

鹿島市生涯学習センター・エイブルの利用について

ホール、会議室及び視聴覚機器の貸出しについては、今までどおりご利用いただけます。なお、電話番号が変わります。

鹿島市生涯学習センター・エイブル かしま市民立楽修大学
☎(63)2138

鹿島市民図書館の利用について

図書などの貸出しについては、今までどおりご利用いただけます。ただし、4月から開館日及び休館日が変更になります。

★今年度から市民図書館は祝日も開館します。それに伴い、原則として、祝日の翌日が休館日となります。

市報及びエイブルの木の、『休館日のお知らせ』をよくご確認ください。

鹿島市民会館の利用について

ホール及び会議室の貸出しについては、大きな変更はありません。

月曜日と祝日の翌日の受付業務はお休みします。

夜間及び土・日・祝日の受付・電話は、かしま市民立楽修大学(エイブル2階)で行います。

今後、変更が生じる場合はお知らせします。

体育施設の受付について

①体育施設の貸出受付は、今までどおりエイブル窓口でかしま市民立楽修大学が行います。

②体育施設の維持管理及び問い合わせは、生涯学習課で行います。なお、市生涯学習課は、4月1日から事務所が市役所2階教育委員会フロアーへ移転します。

鹿島市生涯学習センター・エイブルの問合せ先

施設名・電話番号	開館時間	閉館日
1階	保健センター ☎(63)3373	月～金曜日 8時30分～17時15分 土・日・祝日 年末年始
	子育て支援センター ☎(63)0874	
	鹿島市民図書館 ☎(63)4343	月曜日 祝日の翌日 毎月最終木曜 年末年始
2階 生涯学習交流館	◆鹿島市生涯学習センター『エイブル』	月曜日 祝日の翌日 年末年始
	◆かしま市民立楽修大学 ☎(63)2138	

鹿島市民会館の問合せ先

施設名・電話番号	開館時間	閉館日
鹿島市民会館 ☎(63)2105	月～日曜日 9時～22時	年末年始
月曜日と祝日の翌日の 受付業務はお休みします	夜間及び土・日・祝日の受付 かしま市民立楽修大学 ☎(63)2138	

体育施設の受付窓口

体育施設等	受付窓口
横田運動広場 祐徳運動広場 中川グラウンド 鹿島市民体育館 鹿島市民武道館 西部中体育館 東部中体育館	かしま市民立楽修大学 (鹿島市生涯学習センター・エイブル2階) ☎(63)2138 (火～金 9時～22時) (土・日・祝日 9時～17時)
市設置の体育施設の 維持管理・問合せ	生涯学習課 (市役所2階教育委員会) ☎(63)2125 月～金 8時30分～17時15分 土・日・祝日及び年末 年始は閉庁します。
体育施設の減免申請	
北公園テニスコート 大会予約申請	
用具貸出窓口 各種用具の貸出し ・グラウンドゴルフ ・ニュースポーツ用具 ・キャンプ道具等	

問合せ 生涯学習課 ☎(63)2125

広報かしま H 21(2009). 4. 1 7

定額給付金 子育て応援特別手当 給付申請受付を開始！

定額給付金、子育て応援特別手当の給付申請の受付を4月から開始します。定額給付金、子育て応援特別手当の給付を受けるためには申請が必要です。対象となる世帯には鹿島市役所から申請書を郵送しています。申請書に必要事項を記入し、必要な書類を添えて窓口へ持参いただくか、または郵送により申請書を提出してください。

定額給付金給付申請及び子育て応援特別手当の給付申請は、市役所1階に受付窓口を設置し、平日の9時から17時まで申請を随時受け付けます。

なお、4月11日(土)と12日(日)の2日間は、右記の場所で集中して定額給付金、子育て応援特別手当の給付申請を受け付けます。

給付金は申請書を受理、内容確認後、ご指定の口座へ振り込みます。(第1回目の振込みを4月中に予定しています。)

日 時	地区名	場所
集中受付 4月11日(土) 12日(日) 9時～20時	鹿島地区	市役所1階受付窓口
	能古見地区	のこみふれあい楽習館
	古枝地区	古枝公民館
	浜地区	浜公民館
	北鹿島地区	北鹿島公民館
	七浦地区	七浦公民館

『振り込め詐欺』『個人情報詐欺』にご注意ください。

県内で定額給付金の給付をかたった不審な電話がかかっております。被害にあわないよう十分にご注意ください。

県消費生活センター(相談専用ダイヤル)

☎0952(24)0999 (9時～16時)

県警察相談室 ☎#9110または0952(26)9110

区 分	定額給付金について	子育て応援特別手当について
目 的	定額給付金は、景気が後退している状況での住民への生活支援を行うこと、あわせて、地域の経済対策を目的として住民へ広く給付するものです。	幼児教育期の負担に配慮するため、対象となる世帯に子育て応援特別手当を支給します。
支給対象者	平成21年2月1日の基準日において、鹿島市の住民基本台帳に記録されている人及び外国人登録原票に登録されている人が対象となります。	支給対象となるのは、生年月日が平成14年4月2日から平成17年4月1日までの子どもであって、第2子以降の子どもが対象となります。
給付額	給付金額は1人12,000円、基準日において65歳以上(昭和19年2月2日以前生まれ)の人と18歳以下(平成2年2月2日以降生まれ)の人は20,000円	幼児教育期(生年月日が平成14年4月2日から平成17年4月1日までの子ども)の第2子以降の子ども1人あたり36,000円
問合先	総務部調整室 ☎(63)2112	福祉事務所社会福祉係 ☎(63)2119



子どもたちを 有害情報から守るために

進級や入学の時期を迎え、特に高等学校入学の子どもさんをお持ちの家庭を中心に、携帯電話の購入を予定されておられるところも多いかと思います。

ご存知のように、パソコンや携帯電話には、インターネットの機能がついています。インターネットは便利なものですが、一方で親の目の届かないところでは、子どもたちが有害情報が含まれるサイトにアクセスしての事件やトラブル等が数多く発生し、早急な対応

が求められていました。

法律は昨年度成立していましたが、今日(4月1日)から、『青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律』(青少年インターネット環境整備法)が施行されます。

この法律は、青少年(18歳未満の者)が安全に安心してインターネットを利用できるようにすることを目的として、

①青少年にインターネットを適切に活用する能力を習得させる。

②フィルタリングの普及促進などを通じて、青少年が有害な情報を閲覧する機会を極力少なくする。等を基本として、インターネット関係事業者、保護者、国や県それに市町村等みんなで、子どもたちを守る取組を求めています。

市内の携帯電話等の販売を行なう店では、既にフィルタリングの提供等、法にそった対応を取ってもらっていますが、十分な普及促進には、保護者の皆様のさらなる理解がまだ必要な段階のようです。

子どもたちが、被害者や加害者にならないよう、是非親子で十分話し合いをしてパソコンや携帯電話を利用させましょう。

◆ご意見等をお寄せください
同和対策課 ☎(63)2126

小規模修繕工事の受注希望者へ 追加受付を開始します

市が発注する小規模な修繕工事の契約を希望する人は、登録が必要となります。今回、登録の追加受付を実施します。登録を希望する人で、平成20年度に登録申請していない人は、申請してください。

対象工事

小額で軽易な修繕工事(契約額50万円未満)

申請業種

大工工事、ガラス・サッシ工事、畳工事、木製建具、家具関係工事、内装工事、塗装工事、左官工事、板金工事、電気工事、その他

対象者

- ①市内に住所を有している人または主たる事業所を置き、競争入札参加資格申請書を提出していない人または事業所
- ②市に納めなければならない税金について完納している人

有効期間

平成21年6月1日～平成22年5月31日(1年間)
平成22年6月1日以降は、改めて申請を受け付けます。

申請書

4月1日(水)から市役所3階企画課で配布します。
市ホームページの『産業』→『入札』→『小規模修繕契約希望者登録申請』からダウンロードできます。

申請受付

と き 4月15日(水)～5月14日(木)
9時～16時(ただし、土・日・祝日を除く)

ところ 市役所3階企画課

問 合 先 企画課企画係 ☎(63)2101
<http://www.city.kashima.saga.jp/>

緊急雇用創出基金事業及びふるさと雇用再生基金事業による

日日雇用職員を募集します

市では、現下の雇用状況の悪化により雇用及び就業機会の創出を図るため、緊急に国の「ふるさと雇用再生特別交付金」「緊急雇用創出事業特別交付金」による雇用を創出する事業に取り組みます。

平成21年度では、市が直接雇用する日日雇用職員を予定しており、そのなかでも早期に実施する事業について下記のとおり募集します。なお、採用は5月からとなります。

申込方法 雇用を希望する人は総務課または市のホームページ(<http://www.city.kashimasaga.jp/>)⇒『各種案内・募集』で配布します専用の『申込書』を総務課職員係(市役所3階 ☎(63)2113)に提出していただくか、鹿島公共職業安定所(ハローワーク ☎(62)4168)に市販の履歴書を提出してください。

※業務についての詳細は、市のホームページをご覧ください、下記の各問合先またはハローワークにお問い合わせください。

事業名	募集人員	雇用期間	業務内容	業務についての問合先
公有財産台帳整備事業	1人	6カ月程度	パソコンによるデータ入力及び地籍図の照合等業務	財政課管財係 ☎(63)2114
道路管理美化整備事業	2人	6カ月程度	街路樹、道路側溝の清掃作業	まちなみ建設課 ☎(63)3415
放課後児童対策事業	1人	6カ月程度	児童の見守り、児童の安全確保	福祉事務所社会福祉係 ☎(63)2119
運動広場及び蟻尾山公園 クロスカントリーコース管理事業	2人	6カ月程度	樹木剪定、水路周辺清掃、事務補助ほか	生涯学習課スポーツ係 ☎(63)2125
文化財資料等調査・整理収集事業	2人	6カ月程度	文化財資料等調査・文化財資料整理作業ほか	生涯学習課文化係 ☎(63)2125

※上記事業のほか、下記の委託事業もあります。雇用を希望する人はハローワークまたは下記の問合せ先に市販の履歴書を提出してください。

事業名	募集人員	雇用期間	業務内容	問合先
①肥前浜宿まちおこしイベント運営事業 ②肥前浜宿まちづくり活動事業	①1人 ②2人	3年間程度 (1年ごとに更新)	①肥前浜宿のイベント全般におけるイベントの企画・運営・実施等の業務、②肥前浜宿水とまちなみの会の運営や会計等における事務	肥前浜宿水とまちなみの会事務局 ☎(69)8004
中心市街地活性化推進事業	4人	3年間程度 (1年ごとに更新)	商店街のHP作成やまちなみ案内所の運営、販売促進活動の推進等の業務	鹿島商工会議所 ☎(63)3231

平成21年度後期高齢者医療制度について

平成20年4月から始まった後期高齢者(長寿)医療制度は、75歳以上の人と65歳～74歳で一定以上の障害をお持ちで加入を希望した人が、これまで加入していた医療保険を抜けて加入します。平成21年度から保険料の軽減が拡大されるなど変更点がありますので、今回はそれを中心にお知らせします。

①保険料の徴収開始時期・徴収方法

平成20年度においても保険料の軽減拡大があったため、保険料の徴収開始時期、徴収方法が通常と異なります。代表的な区分は次のとおりです。



【区分1】平成21年2月の保険料が年金から天引きされた人

開始時期 平成21年4月
徴収方法 年金天引(特別徴収)
徴収額 平成21年2月の年金天引額と同額
説明 仮徴収対象者です。4月・6月・8月は2月の年金天引額で仮徴収し、平成20年所得が確定後、平成21年度の保険料が決定し、10月・12月・2月の年金で本徴収となります。

【区分2】平成20年度中は普通徴収だった人

開始時期 平成21年6月
徴収方法 普通徴収(納付書又は口座振替で納める)
徴収額 平成20年所得に基づき平成21年度の保険料が決定し、それを10期で納める

【区分3】保険料納付方法変更申出を行った人

開始時期 平成21年6月
徴収方法 口座振替
徴収額 区分2と同じ
説明 保険料の納付方法について、年金天引を中止して口座振替に切り替えるよう申請されて認められた人です。

【区分4】平成20年度は年金天引の人で、年度途中で保険料を納め終わった人

開始時期 平成21年6月
徴収方法 6月～9月は普通徴収、10月から年金天引に切り替わる(可能性が高い)
徴収額 平成20年所得に基づき平成21年度の保険料が決定します。その半額を6月～9月の普通徴収で、残り半額を10月・12月・2月の年金から天引(特別徴収)となります。

後期高齢者はり・きゅう受診券は更新が必要です

後期高齢者(75歳以上の市民)を対象としたはりきゅう助成制度の受診券の有効期限は3月31日となっています。4月1日以降に利用される場合は、受診券の交付申請が必要となります。

対象者 鹿島市民で後期高齢者医療の被保険者
施術所 鹿島市が指定する『はりきゅう院』(申請時に一覧表をお渡しします)

対象施術 はり術及びきゅう術
※マッサージは助成対象外です

助成額 870円/1回

受診方法 はり・きゅう受診券を持って指定のはりきゅう院で施術を受けてください。

申請方法 後期高齢者医療の保険証を持って1階の保険健康課までおこしください。

※平成21年度の受診券の発券開始は4月1日からです。

※平成20年度の受診券は4月1日以降に使うことができません。ピンク色から黄緑色に受診券の色が替わります。

問合先 保険健康課国保係 ☎(63)2120

※自分がどの区分に属しているかわからない人は、保険健康課国保係☎(63)2120までお尋ねください。

②保険料率と軽減について

後期高齢者（長寿）医療制度の保険料率は2年毎に見直されます。平成21年度の保険料率は平成20年度と同じく『所得割率：8.8%』『均等割額（年額）：47,400円』です。所得の低い世帯に対する軽減措置や被用者保険の被扶養者に対する軽減措置については、変更がされています。

収入が年金のみで、『75歳以上の1人世帯の場合』『どちらも75歳以上の夫婦2人世帯の場合』の年間保険料額の目安を下表にまとめているので参考にしてください。

佐賀県の保険料率

均等割率 8.8%
所得割額(年額)
47,400 円

◆ 1年間の保険料額（年金収入のみの場合）

【例1】75歳以上の1人世帯の場合

年金額	80万円以下	80万円超 153万円以下	153万円超 168万円以下	168万円超 203万円以下	203万円超 211万円以下	211万円超
保険料額	4,700円	14,200円	14,200円～ 20,800円	30,300円～ 59,900円	69,400円～ 72,900円	98,400円～ 500,000円
所得割 軽減割合	所得金額が0円となるため 所得割がかからない		5割			軽減なし
均等割 軽減割合	9割	7割		2割	軽減なし	

【例2】どちらも75歳以上の夫婦2人世帯の場合（妻の年金収入を基礎年額の79万円とする）

年金額	夫	80万円以下	80万円超 153万円以下	153万円超 168万円以下	168万円超 192.5万円以下	192.5万円超 211万円以下	211万円超 238万円以下	238万円超
	妻	79万円	79万円	79万円	79万円	79万円	79万円	79万円
保険料額	夫	4,700円	14,200円	14,200円～ 20,800円	30,300円～ 41,000円	55,200円～ 63,400円	88,900円～ 112,700円	122,200円～ 500,000円
	妻	4,700円	14,200円	14,200円	23,700円	37,900円	37,900円	47,400円
所得割 軽減割合	所得金額が0円となるため 所得割がかからない		5割				軽減なし	
均等割 軽減割合	9割		7割		5割	2割		軽減なし

【例3】後期高齢者医療制度に加入する直前の医療保険が被用者保険の被扶養者だった人（平成21年度のみ）

被保険者本人や世帯主の所得に関係なく4,700円

平成21年度の保険料軽減

【均等割】

所得が低い世帯に対する従来の均等割の7割・5割・2割軽減に加え、7割軽減を受ける世帯のうち、後期高齢者医療制度の被保険者全員が、年金収入80万円以下（その他各種所得がない）の場合の9割軽減が新設されました。

【所得割】

所得割を負担する人のうち、賦課の基となる所得金額（基礎控除後の総所得金額等）が58万円以下の人（年金収入のみの場合の例としては、年金収入211万円以下の人）について、5割軽減されます。

【被用者保険の被扶養者の軽減措置】

後期高齢者医療制度に加入する直前の医療保険が、被用者保険（協会健保など）の被扶養者だった人の保険料は、所得割は賦課しないで、均等割額を9割軽減されます。

後期高齢者医療保険料個別説明会

保険料の相談は随時、市役所1階保険健康課で行っておりますので、平成21年度の保険料がどれくらいになるのかお知りになりたい人は、ご本人か家族の方がご来庁ください。

（平成20年の確定申告の控えをお持ちください。） 問合先 保険健康課国保係 ☎(63)2120

特定健診を

～今年度の健診期間は平成 21 年 4 月 20 日から

開始から 2 年目を迎えた特定健診。昨年は健診を受けられましたか？ また、結果はいかがでしたか？

私たちの健康をおびやかす、心臓病、脳卒中、糖尿病……。これらの生活習慣病は、とくに症状なく進行するので、異常を確認するためには毎年の健診が欠かせません。特定健診では、生活習慣病であるメタボリックシンドロームの該当者または、予備群となる人を早期に発見し、改善のための支援を行なうことを目的とした健診です。

昨年、何らかのご事情で健診を受けられなかった人も、今年から毎年必ず受けて、健康づくりのスタートを一緒にきりましょう。

① 鹿島市国保の特定健診

対象者・・・・・・・・平成 21 年度中に **40 歳～74 歳**になる
国保加入者

健診場所・・・・・・・・県内の委託医療機関
(詳細は受診票と一緒にお知らせします)

健診期間・・・・・・・・**4 月 20 日(月)～7 月 18 日(土)**

自己負担・・・・・・・・**1,000 円**

持っていくもの・・・・4 月中～下旬に送られてくる『**受診券**』『**受診票**』と『**国保保険証**』
を持って医療機関にて受診ください。



※受診票は必ず事前に**鉛筆**で記入し、折り曲げたり、丸めたりしないで下さい。
最終月(7 月)は大変混み合いますので、早めの受診をお願いします。

② 健診受診後は？

健診結果によって、メタボリックシンドロームの予防や生活習慣の改善に役立つ情報を提供されたり、専門家からの支援を受けることができるようになります。(特定保健指導)
また、精密検査を受けるよう促されることもあります。

情報提供と通知された人

受診者全員に健康づくりのための情報を提供します。

積極的支援と通知された人

個別面接などで具体的なアドバイスや定期的な支援を行います。

動機付け支援と通知された人

個別面接で生活習慣改善のアドバイスなどを行います。

受診勧奨と通知された人

病院に行って再検査を受けた後、医師の診断にしたがってください。

受けましょう

7月18日までです。お早めに受診ください～

③ 平成20年度の特定健診の受診率と目標値

ご協力のおかげで
約**40%**の人に
受診していただき

その結果は・・・

生活習慣病治療中	約37%
受診が必要な人	約21%
特定保健指導が必要な人 (受診が必要な人も含む)	約13%
異常なし(情報提供)	約29%

国保財政に大きな影響があります。

20年度
健診受診率
約40%

平成24年度には

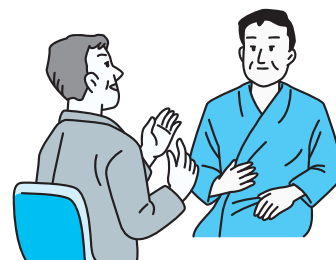
目 標
健診受診率
65%

健診受診率のほかにも24年度までに、特定保健指導実施率45%、メタボリック減少率10%の目標値がすべて達成できると鹿島市国保が後期高齢者医療に支払う支援金が最大10%(5,000万円程度)減ります。反対に3つとも達成できないと最大10%増えます。

※今年度も是非受診くださいますようお願いいたします。

④ 鹿島市在住の後期高齢者の健診(75歳以上の人)

健診時期は10月～11月を予定していますので9月の『広報かしま』で再度お知らせします。
受診券は9月頃にお送りいたします。



⑤ 鹿島市国保からのお願い

鹿島市国民健康保険に加入しているみなさんの医療費(窓口での一部負担を除く)は、みなさんに納めていただいている保険税と国・県からの負担金等をもとに医療機関に支払われています。

近年、医療費は増大し、市の国民健康保険事業の運営は大変厳しい状況です。特定健診を受診して早めに生活習慣のリスクをなくし病気を予防することは、みなさんの健康寿命を延ばし、家計の負担を減らすことにつながります。ひいては医療費削減に大きな効果をもたらしますので、『特定健診』『特定保健指導』にご協力をお願いいたします。

【問合先】

保険健康課国保係(エイブル1階保健センター内) ☎(63)3373

標準小作料が

1. 標準小作料



小作料は貸し手と借り手の話し合いによって決まります。

しかし、貸し手と借り手は利害が対立し、決まりにくいので、その目安にするため、農業委員会では標準小作料を決めています。

このたび、3年ぶりに平成21年度以降の標準小作料が改定されます。小作料を決める場合は、この標準小作料を参考に圃場の状態、耕作の条件などを貸し手、借り手で話し合って決めてください。契約中の小作料を変更される場合は、双方協議の上、農業委員会へ手続きをしてください。標準小作料に比較して著しく高額の場合は減額勧告をする場合があります。

問合先 農業委員会事務局 ☎(63)3417

地帯区分		A 地区 (基準収量: 10a 当たり536kg)	B 地区 (基準収量: 10a 当たり508kg)	C 地区 (基準収量: 10a 当たり467kg)
標準小作料 (10a 当たり)		13,000円	10,000円	5,000円
鹿島	西牟田	圃場整備済地区	圃場整備未済地区	
	若殿分			
	小舟津			
	犬王袋			
	世間			
	重ノ木			
	高津原		高津原全域	
	中牟田		中牟田全域	
	横田		横田全域	
	納富分		納富分全域	
	行成		行成全域	
	執行分		執行分全域	
	井手分		井手分全域	
	末光		末光全域	
	馬渡		馬渡全域	
能古見	伏原	圃場整備済地区	圃場整備未済地区	
	下浅浦			
	中浅浦			
	大木庭			
	東三河内			
	西三河内			
	中川内			戸崎、平原、掛橋、口無
	南川	圃場整備済地区	圃場整備未済地区	
	筒口			
	大殿分			
	貝瀬			
	土穴			
	本城			
	上浅浦		圃場整備済地区	圃場整備未済地区
	早ノ瀬		狩集、黒岩、横竹、宝畑	庵前
	大野		大野、野田、屋敷上	石堂、越露、谷深、檜椎川、井手上 昇立、瀬渡
	広平			広平全域
	川内		川内全域	
	山浦		圃場整備済地区	圃場整備未済地区
	白鳥尾			白鳥尾全域
	中木庭			中木庭全域
	番在開拓			番在開拓全域